



平成28年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会 第69回全国高等学校バスケットボール選手権大会

試合日	2016年8月3日
開始時間	15:00
会場	広島サンプラザ
コート	C
試合順	4

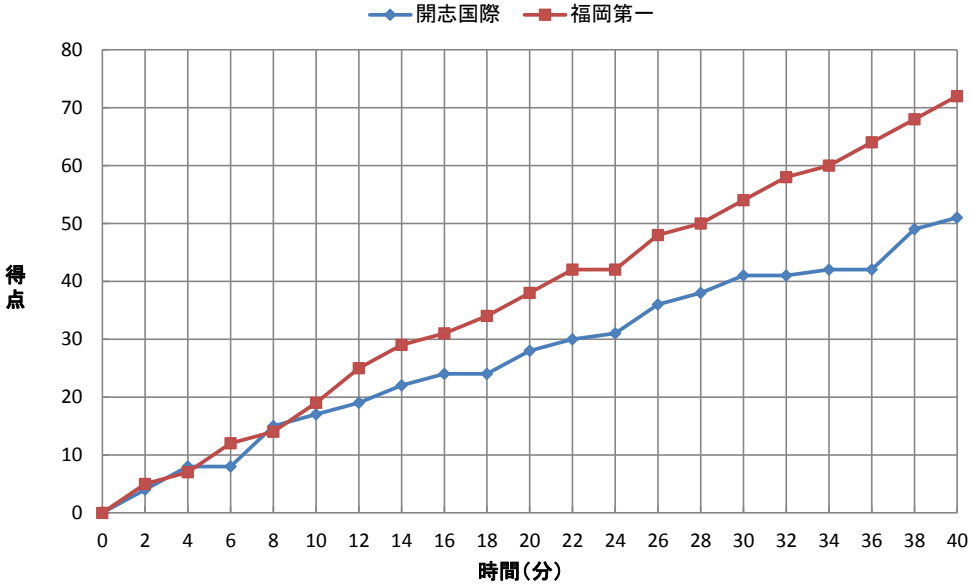
Team A	17 - 19	Team B
開志国際	11 - 19	福岡第一
(新潟県)	51 13 - 16 72 10 - 18	(福岡県)
	-	

Team A			開志国際															
No.	S	選 手 名	PTS	3 P		2 P		F T		F	REBOUND			TO	AS	ST	BS	PT
				成功	試投	成功	試投	成功	試投		OR	DR	TOT					
4	*	伊勢谷 知史	0	0	0	0	2	0	0	1	0	3	3	1	0	0	0	12:23
5	*	西村 一輝	11	0	0	4	18	3	8	0	1	3	4	0	1	2	0	40:00
6		館澤 公之介	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
7		佐藤 剛志	8	2	4	1	6	0	0	1	2	1	3	2	1	4	1	20:30
8		浅井 峡介	3	1	6	0	0	0	2	4	0	1	1	0	0	0	0	7:59
9		中谷 空	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0:30
10	*	中山 雄介	10	2	8	2	4	0	0	0	0	3	3	2	1	1	0	30:24
11		小栗 瑛哉	0	0	4	0	0	0	0	1	1	1	2	0	0	3	0	9:36
12	*	伊藤 領	10	0	3	3	14	4	6	2	1	5	6	4	3	0	0	38:38
13		中山 星磨	2	0	0	1	3	0	0	1	3	2	5	2	0	0	0	11:31
14	*	BABACARR .S NYASSI	3	0	0	1	8	1	2	5	1	5	6	1	2	1	0	22:26
15		SYLLA ELHADJI ASSANE	4	0	0	2	4	0	0	0	1	1	2	1	0	0	0	6:03
Team / Coach:		富樫 英樹								0	2	0	2	3				
合 計			51	5	25	14	59	8	18	15	12	25	37	16	8	11	1	200
			RATE	20. 0%		23. 7%		44. 4%										

Team B 福岡第一																		
No.	S	選 手 名	PTS	3 P		2 P		F T		F	REBOUND			TO	AS	ST	BS	PT
				成功	試投	成功	試投	成功	試投		OR	DR	TOT					
4	*	重富 周希	16	0	2	7	18	2	0	1	1	4	5	1	4	1	1	34:37
5	*	重富 友希	14	1	6	5	12	1	3	1	1	11	12	2	4	0	1	38:21
6		松本 礼太	2	0	0	0	1	2	2	0	0	1	1	0	0	1	2	11:20
7		バムアングエイ ジョナサン	6	0	0	3	6	0	2	1	4	6	10	0	0	1	0	15:11
8	*	土居 光	7	1	1	2	8	0	0	4	1	3	4	0	0	0	3	31:37
9		古橋 正義	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1:22
10		平子 啓太	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1:22
11		小野 絢喜	6	2	3	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	5:40
12	*	蔡 錦鈺	13	0	0	5	10	3	4	3	2	5	7	1	0	0	0	23:27
13		吉居 大誓	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1:22
14		井手 拓実	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1:22
15	*	松崎 裕樹	8	0	2	3	7	2	2	2	2	2	4	1	2	2	1	34:19
Team / Coach:		井手口 孝								0	3	5	8	0				
合 計			72	4	15	25	63	10	13	13	15	38	53	6	10	5	8	200
			RATE	26. 7%		39. 7%		76. 9%										

主審	吉田憲生	副審	相原 伸康	
----	------	----	-------	--

得点経過



C T O	1・2 P		3・4 P			O T 1	O T 2	O T 3	O T 4
TeamA	:	:	28:05	32:34	:	:	:	:	:
TeamB	:	:	:	:	:	:	:	:	:

タイムアウトは経過時間で表示しています

戦評

第1P、ディフェンスは両チームともハーフコートのマンツーマンでスタート。開志国際は#14のハイピックプレイを起点とし、#5、#10がゴール下に飛び込み得点を奪う。対する福岡第一は#5の3Pシュート、#4、15のドライブ、#12のポストプレイと多彩なオフェンスを見せる。互いにディフェンスリバウンドを確実に取り、相手にセカンドチャンスを与えない。福岡第一#12の毎度のポストプレイにより、開志国際#14が3つ目のファウルを犯してしまう。開志国際はゴール下の要の#14を下げざるをえず苦しい展開となる。その間、福岡第一は#12のポストプレイ、#4のドライブで得点を重ねる。開志国際は#14に代わり出場した#15の再三のリバウンドシュート、#12のドライブで負けじと得点を重ねる。互いに譲らず、17-19でこのピリオドを終了。

第2P、序盤、福岡第一#7がゴール下を支配。ゴール下、タップシュートでリードを拡げる。開志国際は#14の抜けた穴が大きく、福岡第一の#4、5に度々のドライブインを許してしまう。福岡第一は#4、5を起点とした攻撃で得点を重ねる。開志国際は#8が気を吐き、3Pシュート、ドライブで得点するも、差を詰めるまでには至らない。28-38と福岡第一が前半をリードした。

第3P、開志国際は3ファールの#14をコートに戻す。開志国際#7のジャンプシュート、#14ゴール下。福岡第一は#12のポストプレイで得点をするも、両者攻め手に欠き得点が伸びない。福岡第一#11、開志国際#7の3Pシュートの応酬で両者得点を重ねるも、互いにターンオーバーが続き流れに乗れない。41-54で第3ピリオド終了。

第4P、福岡第一の激しいディフェンスの前に開志国際はゴールが遠い。第4P開始5分間、開志国際が1点の得点に留まるなか、福岡第一は#4の1on1を中心に次々と得点を積み上げる。残り3分28秒、開志国際#14がファールアウト。開志国際はゴール下の要を失い、勝負あり。51-72で福岡第一が準決勝へと駒を進めた。

戦評	崎家 岳	記録	広島井口高校
----	------	----	--------